



株式会社ベスプラ

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-18-10 エクサスペース 3C

E-mail : info@bspr.co.jp

プレスリリース カテゴリー: [調査レポート]

2017年8月発信

報道関係者各位

## 【衝撃】巷には216万人の認知症の疑いがあるドライバーが？

～1万人以上が実施した運転免許証更新時の認知機能検査の結果統計レポート～

株式会社ベスプラは、75歳以上のドライバーが免許更新時に行う「認知機能検査」を忠実に再現したWebサイトを公開し、4ヶ月で12,000人に実施頂きました。より安全な未来を目指すために、検査結果の統計情報を報告いたします。

運転免許証更新の認知機能検査サイト：<https://www.braincure.jp/cognitivetest/dl/>

### ■ レポート対象

- ・検査：警視庁より公表されている運転免許更新のための認知機能検査をWebで忠実に再現した検査
- ・採点：警視庁より公表されている仕様に基つき採点し、第1分類から第3分類へ振り分け
- ・対象：40代～80代以上：8,459人（受験者全体：12,642人）
- ・期間：2017年3月12日～2017年7月31日

### ■ ポイント

- ・年代の上昇に応じて、認知症が疑われる「第1分類」率が高くなる
- ・年代ごとの「第1分類率」と「交通事故死亡者数」はおおよそ比例する
- ・60歳以上で「第1分類（認知症が疑われる）」ドライバーの人数が約216万人と算出された
- ・「脳にいいアプリ」にて認知機能を鍛えれば、認知機能検査の点数も改善する

### ■ 図・表の説明

- ・図1は、年代ごとの認知機能検査の分類比率を表示
- ・図2は、年代・性別ごとの認知機能検査の第1分類率と、年代ごとの交通事故死亡者数を表示
- ・図3は、年代・性別ごとの認知機能検査の第1分類免者数を表示（警視庁統計より引用）
- ・図4は、脳にいいアプリの使用者における認知機能検査上昇率を表示

### ■ 検査およびアプリ

- ・運転免許更新時の認知機能検査サイト：<https://www.braincure.jp/cognitivetest/dl/>
- ・脳の健康維持アプリ「脳にいいアプリ」：<https://www.braincure.jp>

#### <当サービスの狙いと今後>

認知症の発症率を減少させ、よりよい未来の為に精進して参ります。今後は、当サービスのデータを分析し、認知症予防研究に役立て、日本のみならず世界へ認知症予防に効果的な活動を普及して参ります。

#### <会社概要>

社名：株式会社ベスプラ

URL：<http://www.bspr.co.jp>

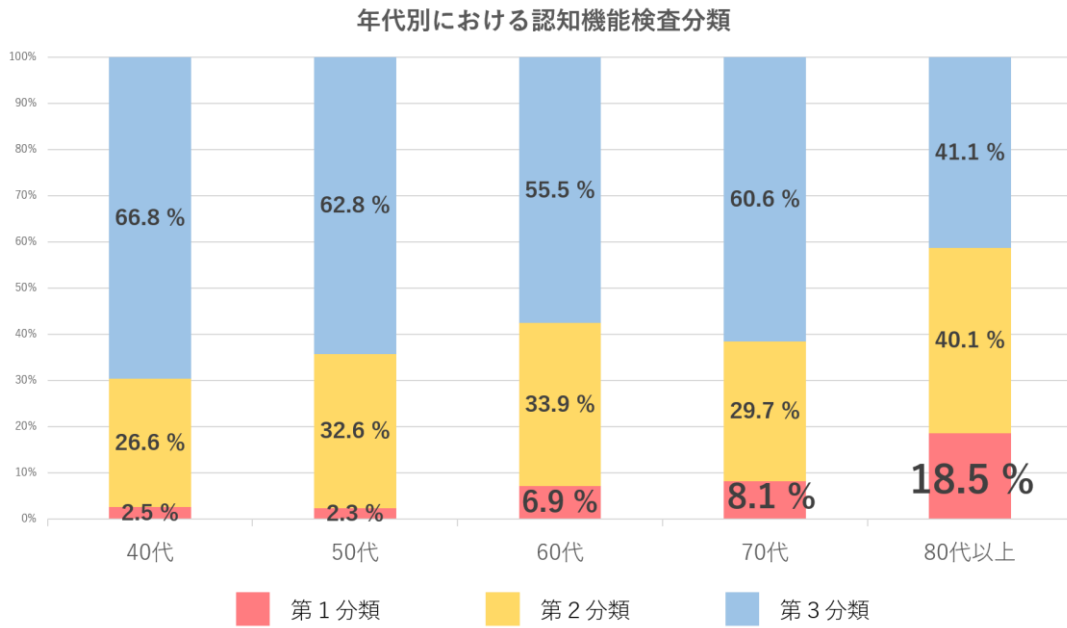
設立：2012年4月2日

事業内容：ITサービス事業、システム開発事業

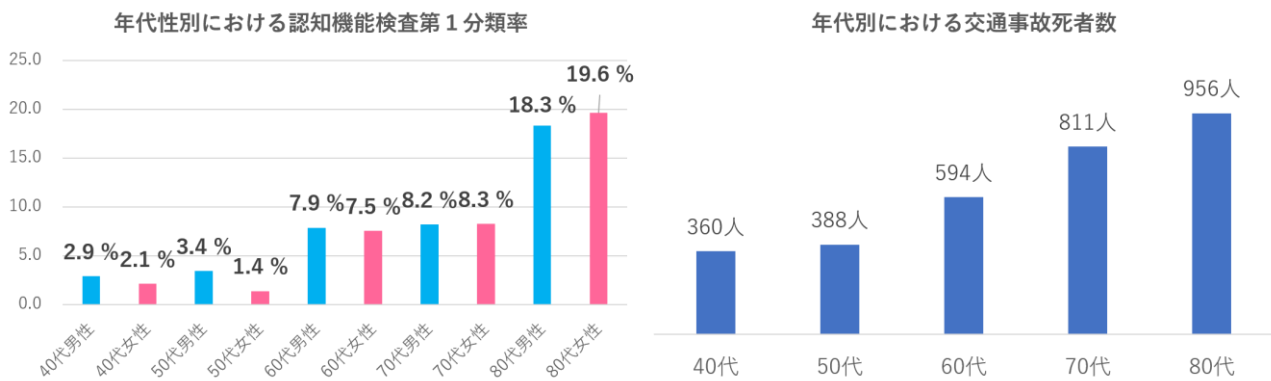
#### <本件に関するお問い合わせ>

株式会社ベスプラ 担当：遠山（トオヤマ） E-mail：[y.toyama@bspr.co.jp](mailto:y.toyama@bspr.co.jp)

■ 図 1. 年代別における認知機能検査分類率



■ 図 2. 年代別における第1分類率と、交通事故死亡者数



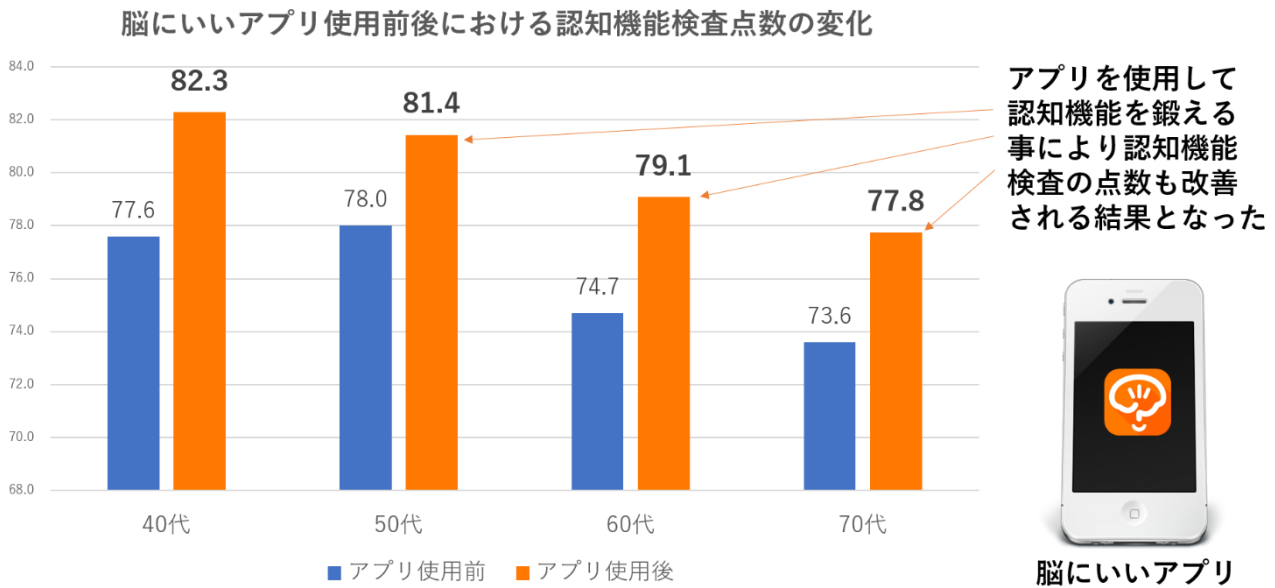
■ 図 3. 年代性別における第1分類者数

年代性別における第1分類者数

対象年齢	男性			女性		
	免許保有者数	第1分類率	第1分類者数	免許保有者数	第1分類率	第1分類者数
60歳～64歳	3,704,777	7.9	291,715	3,127,168	7.5	235,609
65歳～69歳	4,485,855	7.9	353,217	3,422,688	7.5	257,874
70歳～74歳	2,895,326	8.2	236,960	1,747,502	8.3	144,359
75歳～79歳	2,120,430	8.2	173,541	918,540	8.3	75,879
80歳～84歳	1,191,346	18.3	218,500	334,502	19.6	65,706
85歳以上	494,000	18.3	90,603	70,198	19.6	13,789
合計	1,364,535 人			793,215 人		

216万人のドライバーが認知症の疑いがあるまま運転している?!

■ 図 4. 脳にいいアプリ使用前後における認知機能検査点数の変化



■ 図 5. 脳の健康維持アプリ「脳にいいアプリ」

通知 運動 脳トレ 食事 評価

